さつき台町内会　ご案内

令和７年９月

町内会館

寺内蛭根三丁目にあって、臨海国道と旧国道に挟まれた少し高台に位置したロケーションになっています。町内からは日本海が見渡せます。地名は決して蛭（虫）が多いからではありません。その昔、蛭根山と呼ばれていたと聞いております。

昭和５６年(1981)に２０７世帯の団地が完成し「さつき台町内会」がスタートしております。当時は町内に隣接して「みその病院」があって、現在は「みそのホーム」老人施設に変わっております。
町内は典型的な超少子高齢化の[モデル町内]となかば自慢しています。

「町内活動」

まずは体を動かすことが基本と、数年前から「町内会館」で月２回、指導員のもと、気軽に無理のない「健康体操」を続けています。
ただ、いつも女性が多く、男は「カラ元気」だけで困惑しています。
また恒例となっている「秋まつり（以前夏まつり）」を毎年（コロナは中止）開催しています。屋台を出し、ヤートセ―踊りや盆踊りを交え、住民の交流を図っております。しかし課題は高齢により、出不精となり外部の付き合いが少なくなっています。まずは少しでも「外の空気を吸いましょう」をスローガンに啓発につとめております。

さつき台まつり

健康体操